



# ウメモト インフォメーション



2020 年 6 月 24 日

担当者: 岩崎

NY原油  
40<sup>ドル</sup>台に  
ニューヨーク原油先物

価格が3営業日続伸し、終値ベースで約3カ月半ぶりに1<sup>ドル</sup>40<sup>ドル</sup>台を付けた。22日が売買最終日だった7月物は前週末比0・71<sup>ドル</sup>(1・8%)高い40・46<sup>ドル</sup>で取引を終えた。

主要国の経済活動再開で需要環境が改善する中、産油国の大幅減産で需給引き締めへの期待が強まった。



# ウメモト インフォメーション



2020 年 6 月 24 日

担当者: 岩崎

## 原油 2週間ぶり高値

### 東京先物 石油需要の回復期待

東京商品取引所の原油先物価格が反発した。23日の清算値(期先)は1バレル2万8600円と前日比870円(約3%)上昇。約2週間ぶりの高値を付けた。ニューヨーク先物は取引の中心となる8月物の22日終値が前週末比2%高い1バレル73ドルとなり、約3カ月半

ぶりに40ドル台に乗せた。新型コロナウイルスの感染拡大で停滞していた経済活動の再開が広がり、石油需要に対する楽観的な見方から買いが優

勢になった。22日には米デルタ航空が米中間の定期便の運航再開を発表し、航空機燃料の需要が持ち直すとの期待が広がった。日米の株価上昇も買い安心感を誘った。

「中国との通商協議は終わった」とするナバロ米大統領補佐官の発言が報じられた直後は原油相場も伸び悩んだが、釈明発言が伝わると再び上昇した。「市場が米中対立を警戒しているのは明らかで、香港の統制強化を巡る中国の動き次第で神経質な値動きになりそう」(日産証券の菊川弘之氏)との指摘があった。



# ウメモト インフラオメーション



2020年6月29日

担当者

山崎

## 廃油発電に830億円投資

### タイオイル、製油所に施設

【バンコク＝岸本まりみ】タイ石油精製大手のタイオイルは廃油を使った発電に241億バツ（約830億円）を投資する。タイ東部チョンブリ県シラチャーにある製油所の

敷地内に、最大出力25万キロワットの発電所を建設する計画だ。稼働時期などは明らかにしていない。タイ投資委員会（BOI）がこのほど投資の承認を発表した。BOIの

ドゥアンチャイ長官は「新型コロナウイルスによる世界経済の状況にもかかわらず、感染の抑制に成功したタイには継続的な投資があり、心強い」と話し、農業や環境分野

の投資を優遇する方針を示した。

タイオイルはタイ国内向けの石油製品を生産している。石油精製能力は年間約120億バツで、タイ全体の約2割を占める。2019年の売上高は前の年に比べ7%減の3643億バツ、純利益は38%減の62億バツだった。

引用記事

日本経済新聞

燃料油脂新聞

化学工業日報